

【令和8年4月から】 南部桧山衛生処理組合からのお願いです！！

発火性危険物の分別排出にご協力ください

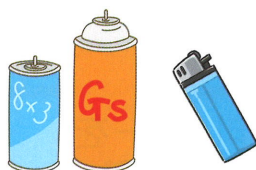
充電式電池等の混入により発火が多発！！



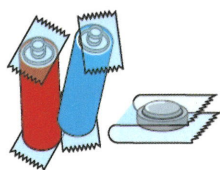
ごみ収集運搬車両やごみ処理施設（清掃センター）に大きな損害を及ぼす危険性があります。
充電式電池、モバイルバッテリー、加熱式たばこなど、発火するおそれのある「発火性危険物」の分別排出にご協力ください。

※燃やせないごみ袋に混入していた場合もこれまで通り収集しますが、できる限りのご協力をお願いします。

ステップ① 燃やせないごみと発火性危険物を分ける



- ★スプレー缶類
- ★ライター類
- ※中身を使い切る



- ★電池類
- ※端子部分をテープで絶縁



- ★充電式電池（リチウムイオン電池等）
- ★充電式小型家電（電池を取外しできないもの）

ステップ② 袋に入れる

- 指定袋はありません。
- 市販の透明または中身が確認できる半透明の袋で出してください。
- スプレー缶類の穴開けは不要です。
※必ず中身を使い切ってください。
※穴が開いていても回収します。
- 対象品目は同じ袋にまとめて出してください。



ステップ③ 燃やせないごみ収集日に出す

- 燃やせないごみ袋と併せて回収するため、発火性危険物の袋だけを出すことはできません。
- 燃やせないごみ収集日に燃やせないごみ袋と別にして一緒に出してください。

収集業者が回収しやすいように、
発火性危険物の袋の存在が目立つような
排出にご協力ください。



ガス抜き方法は裏面をご覧ください。▶

ガス抜き方法

スプレー缶



カセット式
ガスボンベ

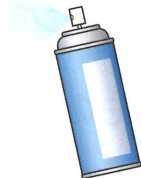


ライター



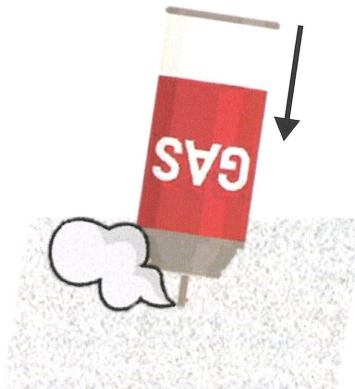
火の気のない風通しの良い屋外へ

缶を空にする



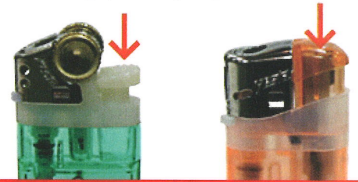
ボンベの先端の金属
ノズルをコンクリート
等の硬いものに
押し付ける

押し付ける



石・コンクリートなど

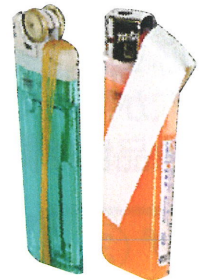
操作レバーを
押し下げる



ガス抜きキャップで
ガスを抜く



輪ゴムやテープで
操作レバーを押し下げ
たまま固定する



缶を振って「シャカシャカ」と
音がしないことを確認する



着火操作をしても
火がつかなければ
ガス抜き完了

発火性危険物として出す

詳しくは組合ホームページをご覧ください。

<http://www.nanbuhiyama-eisei.jp>

南部桧山衛生処理組合（南部桧山清掃センター） TEL 0139-53-6301

